

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1142	(H.25)No.	1142
-----------	------	-----------	------

事務事業名	基礎学力向上支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	雪岡 正明	

会計区分	事業コード	465101
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	基礎学力向上支援事業	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	基礎学力向上支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)		
国の調査に上乗せし、全国学力・学習状況調査及び標準学力調査を実施することにより、各校の強み・弱みを把握する。また、課題を抽出し基礎学力向上に取り組むことで、全ての児童生徒の学力の向上をめざします。		
事業内容		
義務教育期間中に、全ての児童生徒の学力が保障できるようにするため、国の調査に加え、市単独で小学校4年生で国語・算数・理科、中学校1年生で国語・数学・理科の標準学力調査を毎年継続的に実施しています。また、児童生徒の体力の実態と課題把握のために新体力テストを実施し、体力向上に向けた取組を進めます。		

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上アドバイザーによる講演会及び研修会 報償費: @25000円 × 5回 = 125千円 名張市「学力・体力」調査活用検討委員会(年間5回開催) 標準学力調査委託料: 1,352千円 新体力テスト委託料: 289千円 	<ul style="list-style-type: none"> 名張市「学力・体力」調査活用検討委員会(年間5回) 名張市学力向上アドバイザーによる講演会、研修会およびモデル校への指導・助言 報償費: @25,000円 × 5回 = 125千円 標準学力調査委託料: 1,495千円 体力テスト委託料: 334千円 	<ul style="list-style-type: none"> 名張市「学力・体力」調査活用検討委員会 交流会 標準学力調査 全国学力・学習状況調査 体力テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 名張市「学力・体力」調査活用検討委員会 交流会 標準学力調査 全国学力・学習状況調査 体力テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 名張市「学力・体力」調査活用検討委員会 交流会 標準学力調査 全国学力・学習状況調査 体力テスト

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	1,765千円	1,954千円	1,900千円	1,900千円	1,900千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 1,765	1,954	1,900	1,900	1,900
人工数					
職員	0.50人	0.40人	0.50人	0.50人	0.50人
臨時職員等	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	(0千円) 3,817千円	3,057千円	3,817千円	3,817千円	3,817千円
①+②総事業費	(0千円) 5,582千円	5,011千円	5,717千円	5,717千円	5,717千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
<ul style="list-style-type: none"> 全国学力・学習状況調査や名張市学力調査の結果分析を軸に、各中学校ブロックでの重点課題の把握、課題解決に向けた取組や、その情報交流を行い、各校の今後の取組を一步進めることができます。 全ての小中学校(小5・中2)で新体力テストを実施し、子どもたちの体力向上に向けて本格的な取組を開始しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 工夫・改善を図りながら、各校における課題解決に向けた取組を継続する。また、市全体として「書か力」の育成に向け、研修会や研究授業等で学力向上アドバイザーの指導を受けるなど、取組を進めていきます。 新体力テストは全ての小中学校(小5・小3・中2・中1)で実施し、その結果分析により、本市の体力向上に向けた更なる取組を行っていきます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	「信頼される学校づくりの推進」に向け、自ら学び、考える力を育てる教育への取組の中で、基礎的・基本的な知識・技能はもとより、課題解決する能力の育成を図ることができました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
学力調査・新体力テストのデータをもとに、名張市の子どもたちの強みや弱みを洗い出し、弱み克服に向け、研究・研修を進め、指導方法改善に生かすとともに、その取組の成果を名張市学力向上実践交流会で情報交換し、取組検証、次への取組に繋げていきます。	<ul style="list-style-type: none"> 名張市次世代育成支援行動計画 名張市子ども教育ビジョン